



西二小だより

須賀川市立西袋第二小学校
平成20年1月15日 第50号
発行者 校長 吾妻 敦

www.nishibukuro2-e.fks.ed.jp/ E-mail:school@nishibukuro2-e.fks.ed.jp



開校記念日（134周年）

明治7(1874)年1月10日に私立袋田小学校が開校してから、先週10日(木)で134周年を迎えました。先週金曜日に行われた全校朝の会では、本校のこれまでの歩みについて、校長先生から子ども達にお話がありました。本校資料室には、これまでの本校の卒業アルバムが保管されており、本校沿革史の貴重な資料のひとつとなっています。今回は、それらの写真の中からいくつかを紹介し、本校のこれまでの歩みを振り返ってみたいと思います。



←1920(大正9)年度の卒業記念写真。当時の校名は、西袋村立西袋尋常小学校となっており、高等科も併置されていたようです。



→1958(昭和33)年度の卒業記念写真。昭和29年の町村合併により、須賀川市立西袋第二小学校と校名が改称されました。

←1973(昭和48)年度の校舎風景。創立100周年を迎え、記念式典及び記念碑建立が行われました。



→1982(昭和57)年度の卒業記念写真。昭和54年に現在の校章に改章され、校旗が制定されました。



開校から現在までの134年の間、1235名もの児童が本校を巣立っていきました。今後も、西二小のこれまでの伝統を大切にしながら、すてきな新しい歴史を刻んでいければと思います。